

生活応援バンク
ろうきん

森の学校 だより

富士山、福島、広島の3地区で、森・人・地域を育てる10年間のプロジェクト vol. 12



森 羅 万 象

「森にかかわる
達人たち」

次世代が生きら
れるように生きたい

今回のゲスト

齋藤典世さんはTVドラマ「北の国から」の舞台で有名になった富良野で新たな森づくり・人づくりに関わるNPOの中心人物の一人。富良野塾で学んだ表現法を現場で活かして活躍中です。

プロフィール

齋藤典世(さいとう のりよ)さん
広島県で造林業に従事した後、富良野塾第13期生として演劇を学び、卒業後広島に戻り再び造林業に。2002年より、倉本氏の呼びかけで再び富良野に戻り、パー開設の手伝いをしつつ、NPO法人C・C・C富良野自然塾(以下、自然塾)のスタッフとして、閉鎖したゴルフ場で森林再生と環境教育活動に取り組んでいる。

Q1. 演劇を学ぼうと思ったきっかけは？

何か表現をしたいと思っていた時に、富良野塾の応募記事を見つけて応募しました。一度目はダメで、二度目に合格しました。富良野塾がただ芝居の勉強をするだけでなく、農業や建築の仕事もするというところが自分で向いているんじゃないかと思いましたね。入ったからにはプロを目指せと先輩には言われましたが、自分の中では役者を仕事にしようという気持ちはなかったんです。それよりもそれまでやってきた林業や農業の魅力の方が大きかったですね。もっとも、やっていくうちに役者の大変さと、自分の力のなさを実感するようになりましたけど。何かの役になるよりも、自分は自分でいる方がずっと楽し(笑)。

Q2. ホテルのバーテンダーもされているとか？

倉本先生から、富良野に帰ってこないかと言われてバーテンダーの仕事も手伝っています。それまでの仕事(林業)は、基本的に一人でするものですが、バーテンダーの仕事は人と関わる仕事ですよね。最初は自分にできるかなと思いましたが、そこは元役者ですから、バーテンダーという役になりければいいと思い、わずかな研修期間でそれなりの役をこなすことができました(笑)。ここでは客が自分に話したいのか、一人でいたいのか、場の空気を読むことを学びましたね。それが自然塾で実際にお客さんを前にして、相手を理解する上で役に立っていると思います。

Q3. 自然塾のプログラムを見た時の印象は？

倉本先生が書いた「地球の道」のプログラムシナリオを初めて読んだ時は、正直「できるのかな」と思いました。重いテーマだし、歩くと40分近くかかるコースを飽きさせずに案内できるだろうかと。最初はシナリオの通りに何とかしゃべるのに精一杯でしたが、お客さんの反応を見ながら「大丈夫なんだ」と自信をつけていって思い切ってできるようになってきましたね。

Q4. ガイドとしての原点は？

表現教育(演劇的手法を使いながらコミュニケーションや他者理解、自己発見をすること)という分野があるんです。役者をやめた時にその分野を知って、表現することは大変だけど、人間形成にとって非常に重要だとわかったんです。表現教育の講座を受ける中で、先生がどうやって学生を巻き込んでいくか、受け手の立場でわかったことが、今の自然塾で仕事をする上でのイメージ作りに役立っていると思います。また子どもと接する時間が他のスタッフよりも長かったりしたこともあり、これまで経験してきたことすべてが、今の自然塾での仕事につながっていますね。



ろうきん森の学校全国事務局
NPO法人ホールアース研究所
〒419-0305 静岡県富士郡芝川町下柚野165
TEL: 0544-66-0790 FAX: 0544-67-0567
E-mail: forest@wens.gr.jp
HP: http://wens.gr.jp



私

にも出来る事

「森にかかわる達人」
齋藤典世さんのお話は、まだまだ続きます！

子どもたちに

話してみる

一緒に

読んでみる

●齋藤典世さんからのオススメ情報

1. 子どもに紹介したいおススメの本

齋藤さんが子どもに地球のこと、未来のことを話す時に紹介している本です。親子それぞれが、それぞれの視点から私たちにメッセージを届けてくれています。オバマ米大統領の演説も有名ですが、セヴァン カリス=スズキさんの12歳でのブラジル・地球サミットでのこのスピーチも世界中に感動を与えました。また、デビットさんは彼女の父親で、カナダで有名な生物学者、環境運動家です。

『あなたが世界を変える日-12歳の少女が環境サミットで語った伝説のスピーチ』セヴァン カリス=スズキ著
2003年 学陽書房『きみは地球だ-デヴィッド・スズキ博士の環境科学入門』デヴィッド・スズキ著
2007年 大月書店



2. 北の国・富良野で森林再生と環境教育に取り組む

■NPO法人C・C・C富良野自然塾

<http://furano-shizenjuku.yosanet.com/>

Q5. これから誰に、何を伝えていきたいですか？

次につながる世代、つまり子どもに、ちゃんと生きられる環境を引き継ぐということでしょうか。人間も生物として考えれば、一番大事なことは次の子孫をつなぐことですよね。そう考えると、自分たちは次の世代がちゃんと生きられるように生きなければならない、ということを考えてほしいと思います。北海道の先住民・アイヌ民族の故・萱野茂先生の言葉に「アイヌは自然がもたらす利息の一部で生きていた」というものがあるそうです。つまり元金には手をつけていないんです。でも私たちは今、減ってしまった元金を増やそうとしています。こういう社会をつくってしまった僕らに責任があると思います。だから僕らには、こうした森林再生や環境教育をする務めがあると思いますね。



もり沢山

体験者は溝口藍子さんです。
労働金庫連合会市場営業部

森の体験レポート

幼少の頃に見た磐梯山の紅葉が、とても色鮮やかだったことを今でも思い出します。次の機会には、秋が深まった頃に森の学校を訪問してみたいです。

昨年10月の新入職員研修で、初めて森の学校に参加しました。今回は、富士研修センターで間伐作業を行い、森に親しむとても貴重な体験をさせていただきました。現地ではホールアースのスタッフの方々による指導を仰ぎながら、作業を行いました。私は、「間伐」が隣り合う樹木が互いに競争して、上へ上へと細く長く伸びることを防ぐために行うことを初めて知りました。これにより樹木は太陽の光を浴びて、太く大きく成長できるそうです。一見細く見える樹木でも、しっかりと大地に根を張り、高さ10数メートルにもなることから自然の力強さを感じました。初めての体験であることに加え不器用なため、思うように作業することはできませんでしたが、間伐されたヒノキは、とても瑞々しく香り高かったことが印象的でした。森の学校での体験は、環境保護への取り組みの必要性

に、関心はあっても行動に移せていない私を少し変えてくれたように感じます。私の場合、環境保護とか大きなことは言えませんが、「森を身近に感じ、仲よくなる」ことで、自然に対する気持ちに変化が起こったように思います。研修を通じてご指導下さった方々、ありがとうございました。



富士山地区

袖野エリア

袖野が誇る酒造と梅 春の恵みをいただきます!

<http://www.fujinishiki.com/page/kurabiraki/2009/2009-k.html>



蔵開き

地元「袖野」が誇る酒造「富士錦」の蔵開きが3月15日（日）に開催されます。お酒が無事仕込み終わったことを祝って開催することもお祭りも、今年で13回目を迎えます。地域の諸団体が協力し祝うこのお祭り、袖野地区とあわせて是非足を運んでみてください。お子様も楽しめるスペースがありますよ♪



ニリンソウ

野の花

足下に注目すると、ちらほら野の花が顔を出しています。おなじみのオオイヌノフグリやヒメオドリコソウから、めずらしいイチリンソウやニリンソウなど…決して派手ではないけれど可憐な野の花を堪能できます。

梅の花

袖野エリアに足を踏み入れてまず迎えてくれるのが、栗と梅の木です。春は梅の花が咲き乱れ、一帯に甘い香りが漂います。まずは花を楽しみ、花の後は梅酒や梅干を作って恵みをいただきます!

週末ワークキャンプ 2008年11月23日~24日 ~竹林整備で汗をかく!!~



竹林を私たち人間にも気持ちのいい空間に!

雪化粧をした富士山が、見事に拝められた里山での2日間。晩秋にいい汗をかきながら、地域の竹林整備を支援する作業を楽しみました。袖野山沿いに広がるきれいな黄緑色の帯は全て竹。ただ、実際に林の中に入ると、竹同士が密集していて狭く、古い竹は折れたものも含めて、ぶら下がっています。番傘がさせるぐらいのスペースが竹にとっても気持ちいいそうで、各々のペースで、私たち人間にも気

持ちのよい空間作りをしていきました。切った竹は土留めにし、また許可をもらって箸や器にして、参加者のお土産にもなりました♪竹林整備の後は、おいしい焼き芋を食べ、柚子湯で温まり、ホールアースの野菜をふんだんに使って、お腹いっぱい旬のものを食べました。夜の語りもおおいに楽しみました!たくさん笑ってたくさん汗かいた1泊2日。次年度もまだまだ続きます。



田貫湖 秋まつり

第3回目を迎える田貫湖秋まつりが、絶好の秋晴れの中開催されました。今年から地元猪之頭の名店、餃子のマルサ商店さんにも出店いただき、おいしい餃子は大人気でした。また、かわいい動物たちとのふれあい牧場やさまざまな自然の中でのゲーム、大学生によ

るジャグリングショーなど盛りだくさん。その中でも田貫湖湖畔や森を歩き、さまざまなクイズ、木登りゲームなどをするウォークラリーは難関・難問ばかり。最初にゴールした子供たちは「難しすぎるよー」なんて怒っていたけど、見事に全問大正解!記念品の木の枝エンピツを持って、ダイナミックな富士山の前で写真撮影をしました。暖かな秋空の下、みんなが田貫湖での絶景と森あそびを満喫した一日でした。



田貫湖での絶景と森あそびを満喫!

活動 予定



「週末ワークキャンプ」
日時:4月25日(土)~26日(日)
場所:ろうぎん森の学校
(富士山地区袖野エリア)
対象者:18歳以上
参加費:3,000円(自炊、共同生活)



今年で2年目となるワークキャンプ。参加してくださった皆さんのおかげで、着実に里山が美しい本来の姿を取り戻しつつあります。みんなで汗を流し、語り合うことでリフレッシュもできます。週末はワークキャンプへ。

福島地区



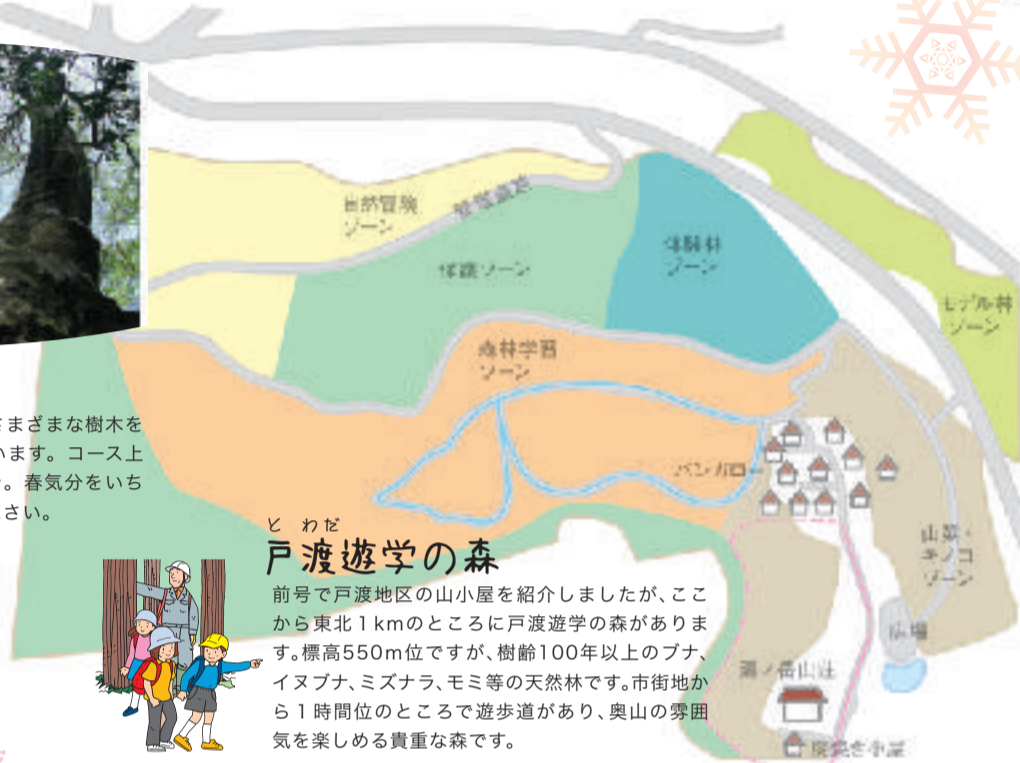
湯ノ岳エリア

整備された散策コース で春気分を満喫!



若葉

拠点となる湯ノ岳山荘周辺では、さまざまな樹木を楽しむ散策コースが整備されています。コース上で4月に見頃となるのはヤマザクラ。春気分をいち早く満喫したい方、是非お越しください。



とわだ 戸渡遊学の森



前号で戸渡地区の山小屋を紹介しましたが、ここから東北1kmのところに戸渡遊学の森があります。標高550m位ですが、樹齢100年以上のブナ、イヌブナ、ミズナラ、モミ等の天然林です。市街地から1時間位のところで遊歩道があり、奥山の雰囲気を楽しめる貴重な森です。

収穫祭 ～収穫食材で料理～



新設の薪ストーブを使用したオヤキ作り!

11月22日、スタッフを含めて42名の参加の下、今年収穫した食材で料理をいただく収穫祭を行いました。材料となったのは、福島地区ご自慢の食材。お米は冬も水をはったままの田んぼ(冬水田んぼ)で作ったお米。

もちろん化学肥料も農薬も使っていません。また、キノコ汁に入った8種類キノコ(シタケ、クリタケ、ナメコ、ヒラタケ、ナラタケ、ムラサキシメジ、ムキタケ、アカモミタケ)は湯ノ岳の森のめぐみ。自分たちの手で育てたもの、森から食材をいただくことの豊かさ、贅沢を実感できる1日でした。翌月には自家製小麦粉を使用した石窯焼パンと新設の薪ストーブを使用した小麦粉とソバ粉によるオヤキを作り、いただきました。



もりづくり 技術研修会

森の手入れを安全に効率的に行うためには、チェーンソー、刈払機等の作業機械の使用が不可欠になっています。いわきの森に親しむ会では、森林ボランティアを対象とした講習会を3年前から実施しています。単なる知

識や技術の習得ではなく、実際に現場においての研修も行い、7日間みっちり現場で活かせる森づくりの技術習得をねらっています。その際には、前年の受講生が、自分自身の研修も兼ねて、サブリーダーとして新人の研修にあたります。安全で正しい知識と技術を持った人がたくさん増えることにより、日本の森が健全になってゆくことを期待しています。(今年は、12月7日からスタートとし3月10日に修了する予定です。)



収穫祭小麦粉とソバ粉でオヤキ作り!



活動 予定



「自然わくわく観察会」

日時:4月18日(土)
場所:ろうきん森の学校
(福島地区湯ノ岳エリア)
対象者:興味のある方なら
どなたでも
参加費:500円(一人)



湯ノ岳エリア中心に自生している山野草を採取しておいしい料理法の研究を行います。併せて山野草の勉強会も行います。頭もおなかも大満足の1日です。是非お腹をすかせてお越しください。

広島地区

春の訪れ...美しい野の花や野鳥を観察!



ビオトープ

春が近づくと長い冬眠から覚めたアカガエルが産卵します。森の学校のビオトープではたくさんの卵塊を見ることができ、4月になると孵化の様子を観察することができます。そして、シハイスミレやエンコウソウなどの小さくてきれいな花と、オオルリやキビタキの美しいさえずりが春の訪れを感じさせてくれます。



「地域イベント情報」

森の学校周辺では、アマゴが3月から解禁になり溪流釣りが始まります。森の学校から車で5分の城山公園はボタンやショウブが見頃で、春のお散歩にオススメです。車で20分の志路原川沿いでは夜桜がライトアップされ、お花でにぎわいます。

森の教室プロジェクト

2008年12月6日(土)

～丸太材の皮剥ぎ～



大雪の中でがんばりました!!

研修や宿泊ができる丸太小屋「森の教室」をつくるプロジェクト。念願の建設に意気込んでいた矢先、前日に今年一番の大雪が降り、10cm以上積もった雪の中でプロジェクトはスタートしました。150本もの丸太と真っ白な雪を目の前に、焚き火で体を温めながら気合いを入れて

皮剥ぎ作業にとりかかりました。作業は大型のへらのような道具や鎌を使って丸太の荒皮を剥ぎ、残った渋皮は曲面カンナで仕上げる段取り。初めて皮剥ぎした人も午前中でコツをつかみ、炊き出しの豚汁を馬力にして、午後は午前中よりも早いペースで作業が進みました。夢を抱いて作業する大人達の横で子どもは雪遊びしている和やかな一日となりました。

ット、そして探検家が森の宝石を使って作ったクリスマスクラフトが入っていました。子どもたちは探検家のように、森で集めた素材をデコレーションしてクリスマスツリーを作り、午後にはケーキづくりにもチャレンジ。素敵なおいしいケーキを囲んだパーティーでは、森の宝石と子どもたちの笑顔がキラキラと輝いていました。



わくわく探検隊

～森のクリスマス～

2008年12月23日(火・祝)

森の探検家からクリスマスプレゼントが届きました。ワクワクドキドキしながらプレゼントを開けると、そこには「森の中には宝石がたくさんある...みんなもクリスマスを楽しんで!」という手紙と、森の宝石を磨くためのデコレーションセ



森の探検家から素敵なプレゼント!

活動予定



「平日作業隊」

日時:毎週月曜日 10:00~16:00の間のお好きな時間

場所:るうきん森の学校 (広島県山県郡北広島町今吉田)

対象者:森づくりや小屋づくりに興味のある人

参加費:無料

平日作業隊では、枝打ち・間伐・草刈りなどの森林整備や動植物調査、プログラムのためのフィールドづくりを行っています。今は春に向けて、研修や宿泊ができる森の教室を建設中です。素人からベテランまで、いつもいろいろなメンバーが集まって和気あいあいと作業しています。自然の中で気持ちいい汗を流したい人、興味のある人はぜひご参加ください。
※初めて参加する人は事前にご連絡ください。

ろうきん森の学校 活動予定

※「わくわく探検隊」は全8回シリーズ。通年の登録参加です。
 ※上記以外にも、毎週月曜日は平日作業隊による里山整備等の活動を行っています。
 平日作業隊の参加は自由で参加費もありませんが、初めての方はお問い合わせ下さい。

富士山地区

- 柚野エリア
- 田貫湖エリア
- 御殿場エリア

福島地区

- 湯ノ岳エリア
- 岩出・好間・藤原エリア

広島地区

2月	<p>日程 2月7日(土)～8日(日)</p> <p>内容 森と畑のようちえん+2月～枯葉であそぶ～</p> <p>対象 未就学児とそのご家族</p> <p>費用 18,000円(親子)、追加 大人10,000円 子ども(小2まで)5,000円</p>	<p>日程 2月21日(土)</p> <p>内容 自然わくわく観察会～森の手入れと植体験～</p> <p>対象 どなたでも参加できます 費用 300円</p> <p>定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備 ■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業 ■ 第1、第3日曜日…調査 ■ 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会 	<p>日程 2月8日(日)</p> <p>内容 こむぎプロジェクト～麦踏み&パンづくり～</p> <p>対象 高校生以上/ファミリー(定員20名)</p> <p>費用 一般2,000円 サポーター/学生1,700円 中学生以下1,500円</p>	<p>日程 2月22日(日)</p> <p>内容 わくわく探検隊～秘密の冒険～</p> <p>対象 小学3～6年生(定員24名)</p> <p>費用 32,000円(全8回分:通年参加)</p>
	<p>日程 3月7日(土)～8日(日)</p> <p>内容 森と田んぼのようちえん+3月～田起こしとあったか料理～</p> <p>対象 未就学児とそのご家族</p> <p>費用 18,000円(親子)、追加大人10,000円 子ども(小2まで)5,000円</p>	<p>日程 3月14日(土)</p> <p>内容 自然わくわく観察会～野外料理と山菜料理～</p> <p>対象 どなたでも参加できます 費用 500円</p> <p>定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備 ■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業 ■ 第1、第3日曜日…調査 ■ 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会 	<p>日程 3月22日(日)</p> <p>内容 わくわく探検隊～はるなつあきふゆわくわく探検隊～</p> <p>対象 小学3～6年生(定員24名)</p> <p>費用 32,000円(全8回分:通年参加)</p>	
	<p>日程 4月25日(土)～26日(日) 日程 4月26日(日)</p> <p>内容 週末ワークキャンプ～里山しごと～ 内容 おいしい里山シリーズ～名産!内房のたけのこ掘りと採れたて菊七輪焼き～</p> <p>対象 大人 対象 3歳～大人</p> <p>費用 3,000円 費用 大人(中学生以上)3,500円 子ども2,500円</p>	<p>日程 4月18日(土)</p> <p>内容 自然わくわく観察会～野外料理～</p> <p>対象 どなたでも参加できます 費用 500円</p> <p>定例作業(誰でも参加できます。当日9時、現地集合)</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 第1、第3土曜日・毎週水曜日…森林整備 ■ 第2、第4土曜日・毎週月曜日…農作業 ■ 第1、第3日曜日…調査 ■ 第2、第4土曜日…自然体験プログラム勉強会 	<p>日程 4月18日(土)～19日(日)/1泊2日</p> <p>内容 自然体験活動ユースボランティア養成講座～基礎編～</p> <p>対象 高校生以上(定員20名)</p> <p>費用 5,000円(宿泊費込み)</p>	<p>日程 4月26日(日)</p> <p>内容 森のカフェ～山菜採りと山菜料理～</p> <p>対象 高校生以上/ファミリー(定員20名)</p> <p>費用 一般2,000円 サポーター/学生1,700円 中学生以下1,500円</p>

Information

NPO法人ホールアース研究所
 〒419-0305 静岡県富士郡芝川町下柚野165
 TEL:0544-66-0790 FAX:0544-67-0567
 E-mail: forest@wens.gr.jp
 HP: http://wens.gr.jp

Access

電車: JR身延線「西富士宮駅」よりタクシー15分
 車: 東名高速道路富士I.C.より西富士有料道路経由40分



Information

NPO法人いわきの森に親しむ会
 〒970-8326 いわき市常磐藤原町湯の岳2湯ノ岳山荘内
 TEL:0246-44-3273 FAX:0246-44-3273
 E-mail: yunodake@gray.plala.or.jp
 HP: http://www16.plala.or.jp/goan/

Access

電車: JR常磐線「いわき湯本駅」よりタクシー15分
 車: 常磐自動車道いわき湯本I.C.より10分



Information

NPO法人ひろしま自然学校
 〒733-0004 広島市西区打越町11-8-207
 TEL:082-237-1163 FAX:082-237-8863
 E-mail: nkk2002@mac.com
 HP: http://www.hs-gakkou.jp/Access

Access

電車: JR山陽新幹線「広島駅」よりバス60分
 車: 広島自動車道広島北I.C.より20分



樹になる話



鳥の巣を発見

木が葉を落としているこの季節だからこそ、よく発見できるのが鳥の巣。幹に穴を開けたものや、小枝や葉を編み込んだり敷き詰めたりしておわん型のを枝にくっつけたり…野鳥にとっても木は「住まい」として必要不可欠なもの。それは人間もおなじこと。

ろうきん森の学校は...

日本の里山再生をテーマに、労働金庫連合会の50周年記念社会貢献活動として、NPO法人ホールアース研究所が主管で行う、森林環境教育事業です。2005年度より10年間にわたり富士山、福島、広島の全国3地区で同時展開しています。